

## 募 集 要 項

氏 名： 李 為	研究室：第1研究室棟853室
専攻分野：社会学・社会調査法	
演習テーマ：ソーシャル・リサーチ	E-mail：lee@cc.kyoto-su.ac.jp

### 演習内容・主なテキスト

経営学、経済学、社会学、心理学、政治学、人類学など、社会科学の分野において、日常生活の人間行動の構造およびその派生現象を体系的に研究する際には、その研究が客観的であることが求められます。しかし、研究方法が問題に直接関連しないことがしばしばあります。現実の問題に関心を持つことは重要ですが、問題を解明するためには、まず信頼性のある社会研究方法（ソーシャル・リサーチ）を習得する必要があります。この演習には以下の五つのステップが含まれています。

#### <演習1>

演習1（2回生春学期）では、まず皆が共通に社会を研究する際の方法論を学び、社会的な現実をどのような方法でどのように捉えるかについて、活発な議論ができるようなゼミ風土を創ります。

#### <演習2>

演習2（2回生秋学期）では、社会問題を研究する際に、「問題の設定方法」に対する答えを見つけるため、複数の概念間の関係から命題を構築し、仮説を立ててその仮説を検証するための一連の知的作業を習得していきます。

#### <演習3>

演習3（3回生春学期）では、設定された仮説を経験的事実と照らし合わせて、より正確な現実世界の描写を目指し、問題意識と現実世界との間に相違がないかを検証するプロセスを習得し、具体的な事例とデータを収集し、これらを中心に研究報告と議論を進めていきます。

#### <演習4>

演習4（3回生秋学期）では、多くの社会的に重要な問題は、倫理的な制約のため、自然科学のような実験的方法を適用できない場合が多いです。したがって、記述と説明の混同を避けるために、科学的説明をどのように行うか、個々の研究報告の内容に基づいて議論を深めていきます。

#### <演習5・6>

4回生の演習5・6では、これまで学んできた思考法と研究法の基本的な原則を通じて、模倣ではなく独自の見解を持つ姿勢が求められます。時間がかかるかもしれませんが、各

自のオリジナルな研究テーマに基づいて研究成果を発表し合い、知的創造を追求しなければなりません。また、個々の卒業論文の中間報告を繰り返し行いながら、相互に刺激を受け合い、知的創造としての卒業論文を完成させることを目指し、全員が卒業論文を提出する予定です。

### 教員からの要望

まず、Lee ゼミの第 18 期生として、ゼミの歴史と一緒に築いていこうと意欲的な方の応募を期待しています。ゼミの活動を通じて、偶然の出会いを必然のものに変え、永遠の友人となるネットワークを構築したいと考えています。社会学の知識がない方でも、社会的な視点を学びたい方、知的好奇心旺盛な方、陽気な方、ファッションに興味を持つ方、自由奔放な方、旅行が好きな方、絵画を楽しむ方、音楽愛好者、パソコンに長けた方、スポーツ好きな方、など多岐にわたります。要するに、大学で専門知識と幅広い教養を兼ね備えたい方を歓迎します。

### 履修希望科目

特にありません。

### 教員の自己紹介

私の故郷は中国の山東省、煙台市です。小さいころから、故郷で山遊びや海遊びを楽しむ幸せな日々を過ごしてきました。また、孔子の故郷も同じく山東省であるため、文人趣向として水墨画や書道に親しんでおり、毎年春に「趣味としての水墨画」個展を開催しています。好きな日本の音楽家として小澤征爾氏を挙げることができます。彼のパフォーマンスと音楽への理解に魅了されています。最近では研究の一環として、日本の茶道と香道も学んでいます。正座も少しずつ長時間座れるようになりました。休日にはお寺の散策や坐禅にも出かけています。また、社会調査の授業を担当しており、日本の専門社会調査士資格も保持しています。

### ゼミ生からの紹介

16 期生 北河 潤也

このゼミでは他のゼミとは違い社会学で学んだことを経営学に活かすというゼミです。私も最初入った時は社会学についての知識は全くありませんでしたが、いざ入ってみるとすごく今の社会に繋がることがたくさんあり、すごく一般教養が身についたと思います。また、パワーポイントを使ったプレゼンテーションをすることで自分のプレゼン能力の向上にもつながったと思うし、ゼミ生との交流も多くすごく居心地の良い場所ではないかと思っています。自分は最初人見知りだったのでこのゼミに入った時はとても不安でしたがゼミ生のみんながとても良い人が多く、先生もすごくコミュニケーションをとってくれるのですごく自分の力をより伸ばすことができるゼミだと思います。ぜひ Lee ゼミを検討して欲しいと思います。

16 期生 北澤 舞桜

Lee ゼミでは、経営学部では学べない社会学の分野を学ぶことが出来ます。また、経営学を社会的な視点から学ぶことも出来るので、様々な視点から物事を考えることが出来るようになります。講義内では一人一人が章を分担し、1冊の本を読み進めていきます。そして、自分の読んだ章をパワーポイントでまとめ、発表をします。そのため、人に物事を分かりやすく伝える力を身につけることができます。授業外での活動や課題はあまりないため、自分の時間が確保できるので、アルバイトやサークルなどをしている人にオススメです。

す。興味がある方はぜひ李ゼミに来てください。

16期生 佐竹 真之介

この lee ゼミでは社会学という学問を学んでいきます。経営の専門の学問ではないですが、この社会学を理解することで社会のあらゆる事柄や問題を今までとは違った視点で見、考えることができるようになります。このゼミの良いところはプレゼンテーション能力が大幅に上がるころ、同じ目標に向かって頑張るゼミ生はみんな仲良く話すことができるころ、そしてゼミの発表準備以外に時間外活動があまり無い為、自分自身がしたい勉強や、クラブ活動等に時間を割けないということがないところです。是非来て下さい！

16期生 平田 翔夢

他のゼミと異なり、このゼミは経営学の授業だけではなくて、社会学と言った多くの分野を学ぶことができます。なので、京都産業大学で経営学だけではなく多くの分野を学びたい人におすすめです。そして、社会学に興味を持っている人におすすめのゼミです。そしてプレゼンテーション能力とコミュニケーション能力を学ぶこともできます。グループワークがあるので、新しい友達を簡単に作ることができ、とても楽しいです。そして、大学生活を充実して楽しむこともできます。

16期生 山本 梨緒

このゼミでは、社会学について学び、その視点から経営学を学ぶことが出来ます。経営学部のゼミにおいて、社会学を学ぶことが出来るのはこのゼミならではないと思います。授業では、社会学についての本を元に自分自身でスライドを作り、それをプレゼンし発表します。そのため、プレゼンテーション能力を身につけることができ、今後に生かすことが出来ると思います。プレゼンは個人で行ったりグループでも行います。そのため友達も作りやすいと思います。また、発表後、意見交換をすることで問題発見の力も身につけることが出来ると思います。李先生もとても優しいので気軽に接することが出来ます。ぜひ Lee ゼミに見学に来てください！

16期生 高橋 璃々花

このゼミでは、経営学部の他のゼミとは違って社会学について学びますが、半年ごとに1冊、1人1章ずつ、学期の後半はグループで本を読みパワーポイントにまとめて発表をします。本を読むことも、プレゼンテーションをすることも初めは苦手だと感じていましたが、プレゼンテーションをしていくうちに本を読むことが楽しくなり、プレゼンテーションをする際も「どうしたら相手に言いたいことが伝わるか」「相手にとって見やすいプレゼンテーション資料はどういったものなのか」ということまで考えられるほど、ゼミに入ってから成長できました。ゼミの仲間も明るく優しい人が多いので、楽しくゼミ活動ができると思います。

興味があれば、見学だけでも是非お越しください！

16期生 阪田 将麻

このゼミは経営学部のゼミでは珍しい社会学を学びます。授業では毎回社会学について個人プレゼンを行っております。私は他のゼミでは学べないことをたくさん学べるため、素晴らしいゼミだと思います。経営学部の講義でマーケティングや会計の知識を得ながら、ゼミで社会学の知識を得ることは他のゼミ生にはない強みだと思います。ゼミ以外での活動はほとんどないため、アルバイト・部活動・サークルなどで忙しい方にお勧めします。ただ、学期の最後に他のゼミでは珍しいレポートがあります。これさえやっていれば、単位を取ることができます。

16期生 村中 秋晴

Lee ゼミでは、社会学について学びます。私はこれまで、学期に一冊ずつ社会学に関する

指定図書を皆で読み込み、内容は PowerPoint を用いて発表し合うというような講義を受けてきました。複数人視点からの意見・分析をきくことができるため、より深く学習しやすい環境かと思います。学びの分野を経営学にこだわらない方、社会学について興味のある方、プレゼンテーション能力を実践の中で身につけたい方等には、オススメできるゼミかもしれません。是非一度ご検討いただくと幸いです。

16 期生 ゼミ長 吉田 遼太郎

このゼミでは、とりあえずプレゼンが主流です。毎回までとは言いませんが、学期に 2 回は個人プレゼンがあります。大変な事ではありますが、自ずと力になる事は間違いないと思います。その内容は、2 年生の段階だと社会学や方法学についてです。経営学部でこのような学問をいきなり学ぶ事は難しいですが、そのために多くのプレゼンで自らの知識を増やしていきます。経営学を学ぶのはもちろんのため、このように他の学問を学ぶ事はとても面白いと思います。グループでのプレゼンもあり、その点ではゼミ生との関わりも生まれるので良い事だと思います。また、特に必要な知識はありません。ゼミの授業以外での全体活動は特にないので、それをしたければ学生達が考えて行えば良いと思います。

16 期生 ハクチュハン

Lee ゼミは、すでに持っている知識を広げたい人、違い学科間の関係性を見つけない人に向いています。最初の学期には、私たちは社会学入門のテキストと一緒に勉強し、少子高齢化や男女平等などの社会問題について学びました、私自身はこの社会について多くの思考も生み出しました。第二学期は、科学的な思考と方法論を学び、事例研究と方法論の予備知識を得ました。この学期では各章の内容の連続性が強いし、自分の発表内容だけでなく他のメンバーの発表内容も真剣に考え、事前に理解する必要があったため、少し難しかったです。しかし、李先生やクラスメイトがとても優しいので、わからないことがあっても気にせずに質問できるし、自分が外国人なので単語などの簡単な質問がわからなくても、みんなが根気よく答えを教えてくれることもありました。

16 期生 緒方 智洋

Lee ゼミは経営学部のゼミでありながら社会学を学ぶ事が出来るというほかのゼミとは少し違ったゼミです。ですので、経営学部に来たが社会学を学んでみたいと考えている方や経営学的な視点と社会的な視点の二つの視点から問題を解決してみたいと考える方には持ってこいです。一年を通しての活動としては社会学の教養本を購入しそれについてのプレゼンテーションを一人一人作成し発表を行うという流れを繰り返します。頻繁にプレゼンを行う事が出来るので自己表現力を自然と身につける事ができます。またゼミでの拘束時間が比較的短い為サークルに集中したい人や資格取得したい人におすすめです。

16 期生 谷口 駿平

2 回生秋学期時点での説明であることをご承知おきください。このゼミでは、2 回生の春学期に「社会学」について、秋学期に「方法論」について学びます。具体的には、教科書を読んだうえで、自分が担当する章についてのプレゼンをします。プレゼンにはソフトの PowerPoint を使います。自分の担当の章を十分理解しておくことはもちろんのこと、PowerPoint を効果的に用いて、相手にとってわかりやすい表現を心がけることも大事です。プレゼンを担当するのは、各学期につき個人発表が 2 回、グループ発表が 1 回です。また、各発表後に質疑応答の時間もあります。自分が質問をするときも答えるときも、相手の発言をしっかりと踏まえたうえで、誠意を持って、なるべく具体的にわかりやすい返事ができるように心がけていきます。

16 期生 和久田 智也

種々の事象が世界に多様な変革をもたらす不安定な現代において、人々は曖昧な社会という概念の中を生きています。社会とは、人と人との関係性が生み出す産物であり、全て

の人間がその当事者です。社会を考える上で、教科書的な模範解答は基礎的な要素ではありません。そんな社会に対する「未だ答え無き問い」に、社会学は必ずや我々に何かしらの道しるべを与えてくれるでしょう。また、演習 2 の秋学期で学ぶ方法論は、文系的な物事を論理的に説明するために必要不可欠なものです。有象無象が抱く素朴な感想も、方法論をもってすれば確かな自論に昇華できるかもしれません。そして、社会学の学びから得られる教養は、経営の学を客観的かつ効率的に振るうための一助となるでしょう。社会という概念を大まかに掴み、それについて議論したいという方にお勧めのゼミです。